



長原小学校と長原ふれあい広場への参加 <5月19日(金)>

今年度は、6つのアクティビティを長原小児童とグループになって回りました。本校児童は、長原小児童に話しかけられたり、車いすを押されたりすると笑顔になるだけでなく、グループのにぎやかな雰囲気を楽しむ様子が見られました。

ボウリングでは、手を補助されて自分でボールを転がす児童や、大縄くぐりでは長原小児童と手をつないでうれしそうな児童がいました。また、イントロクイズやダンスの曲を知っていると笑顔になる児童もいました。初めや終わりの花道の歓迎やアクティビティを体験し、どの児童も交流を通して楽しい時間を過ごすことができました。

長原小学校とふれあいうェンズデー <6月7日(水)6年生来校>

今年から3か所で、3チームに分かれます。1・2年生のチームでは的あて、3年生のチームではボウリング、4・5・6年生のチームではダンシング玉入れをし、どのチームの長原小児童も車いすや手を補助するなど、本校児童に積極的に関わる様子が見られました。ダンシング玉入れのチームでは、本校児童の側に来て、一緒に玉入れをすることや、カウントを担当することもあり、長原小児童に合わせて本校児童も声を出したり一緒に数えたりととても盛り上がりました。

長原小学校と学年交流 <6月14日(水)4年生来校・7月10日(月)6年生来校>

本校3・4年生と長原小4年生の交流では、ダンスやフルーツバスケットなどを楽しみました。フルーツバスケットでは、サイコロを転がすときに側でやさしく見守ったり、一緒に手を添えたりする長原小児童もおり、その優しい雰囲気に本校児童たちも緊張することなく活動に取り組みました。本校5・6年生と長原小6年生の交流では、風船運びリレーやリコーダーの鑑賞をしました。風船運びリレーでは、本校児童の順番を最初に考える場面や、車いすを積極的に押す児童が自然に集まる場面もあり、リコーダー鑑賞も含めて最後まで和やかな雰囲気で交流することができました。